

事業報告

平成 25 年度（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

1. 庶務関係

(1) 会員の状況（26.3.31 現在）（ ）内前年同期増減

ブロック	正会員	学生会員
東北・北海道	126 (+ 6)	5 (- 3)
関東	460 (- 5)	37 (+ 8)
東海・北陸	149 (+ 2)	14 (+ 8)
近畿	272 (-15)	31 (+17)
中国・四国	146 (+15)	17 (+ 4)
九州	115 (-15)	5 (- 4)
海外	6 (- 1)	0 (± 0)
合計	1274 (+ 17)	109 (+ 30)

団体会員 188 団体、賛助会員 50 団体、名誉会員 6 名、顧問 3 名

(2) 大会の開催

一般社団法人日本調理科学会平成 25 年度大会

平成 25 年 8 月 23 日（金）、24 日（土）奈良女子大学

(3) 研究の奨励及び研究業績等の表彰

学会賞 1 名、奨励賞 1 名、功労賞 4 名の表彰

(4) 会議の開催

1) 一般社団法人日本調理科学会平成 25 年度代議員総会

平成 25 年 6 月 2 日（日）お茶の水女子大学

2) 理事会 3 回 5) 学会賞選考委員会 2 回

3) 編集委員会 6 回 6) 規程委員会 2 回

4) 情報管理委員会 2 回 7) 刊行委員会 2 回

2. 企画・広報関係

年次大会を中心とする企画・広報を行った。

3. 常置委員会関係

(1) 編集委員会 『日本調理科学会誌』の発行 年 6 回発行 A4 判

第 46 巻 第 2 号 1,800 部、第 3 号 1,750 部、第 4 号 1,700 部、第 5 号 1,750 部、第 6 号 1,750 部

第 47 巻 第 1 号 1,800 部

編集・刊行

①論文投稿状況（25. 4. 1～26. 3. 31）

報文 23 編、ノート・資料 14 編、計 37 編

② 論文審査状況

区分	掲載済	印刷待ち	著者取下げ	却下	審査・訂正中	計
24 年度投稿	38	0	3	4	0	45
25 年度投稿	9	7	1	2	18	37

③学会誌 46 巻 2～6 および 47 巻 1 号掲載発行状況

区分	2 号	3 号	4 号	5 号	6 号	1 号	合計
報文	1	7	2	2	2	2	16
ノート・資料	4	3	5	0	2	3	17
総説	0	1	1	1	1	1	5
講座	1	1	1	1	1	0	5
教材研究	1	1	1	1	1	1	6
クッキングルーム	1	1	1	1	1	1	6
トピックス&オピニオン	1	1	1	1	1	1	6
新刊紹介	2	1	3	2	0	0	8
ページ数	79	104	65	41	50	57	396

(2) 情報管理委員会

- ① 情報管理委員会を開催し、ホームページ等の管理、運用を行った。
- ② 平成 25 年度大会演題登録はアトラス社の PASREG を利用して行った。
研究発表要旨を J-Stage にて公開。
- ③ 学会誌の電子ジャーナル化を行った。
2012～2013 年の学会誌(45 巻 1 号～46 巻 2 号)のアーカイブ化を行った。
- ④ 会員管理システムに会員番号を導入する準備を行った。
- ⑤ 編集委員会と連携して、平成 26 年 4 月より、論文の web 投稿、査読システムを導入する。

4. 渉外関係

- (1) 日本学術会議協力学術団体として生活科学系コンソーシアムの活動を行った。
- (2) 下記の関連学協会と事業の共催、協賛、情報交換を行った。
(一社)日本家政学会、日本官能評価学会、日本家庭科教育学会、日本食生活学会、(社)全国調理師養成施設協会、食品の物性に関するシンポジウム、日本熱測定学会、日本高圧力学会、日本熱物性学会、(一社)日本レオロジー学会、(公社)日本冷凍空調学会、日本食品・機械研究会、(公財)不二たん白質研究振興財団、食品ハイドロコロイド研究会、(財)日本食生活文化財団、その他の学協会

5. 研究委員会関係

- (1) 「災害時のメニュー開発に関する研究委員会」は、根菜類や芋を利用したメニューを開発し、『災害時 炊き出しマニュアル』東京法規出版の改訂版に向けて準備している。
- (2) 特別研究「次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理」のガイドラインを作成、参加者の募集を行い、調査資料リストの作成と聞き書き調査を実施している。
- (3) 「加熱調理研究委員会」は、大量調理で余熱を利用することの有効性に関する研究活動を行った。

6. 支部関係

次ページに掲載

(1) 東北・北海道	<p>H25年6月4日 H25年6月15日</p> <p>H25年9月25日 H25年11月1日 H26年3月19日</p>	<p>第1回支部事務局役員会 (岩手大学) 第1回支部役員会 (弘前文化センター) 支部総会および研究発表会 (弘前文化センター) 講演会 (翠明荘) 「弘前藩の食生活について」講師：郷土食物史家 木村守克氏 試食会 (翠明荘)「奥膳懐石」 第2回支部事務局役員会 (岩手大学) 第3回支部事務局役員会 (岩手大学) 支部事務局引継ぎ (郡山女子大学短期大学部)</p>
(2) 関東	<p>H25年5月25日 H25年7月13日</p> <p>H25年12月7日</p>	<p>第1回役員会 (大妻女子大学) 夏期研修会 (赤坂璃宮 銀座店) 講演「広東料理の特徴を学び、中国茶の魅力を堪能しましょう」 講師：譚 彦彬 氏、佐野 由美子 氏 臨時支部総会・第2回役員会 (東京ガス銀座 Studio + G GINZA) 第3回役員会・定期支部総会 (東京家政大学) 講演会テーマ「最新の官能評価」 「味わいの science & technology ~人間の味嗅覚の計測から」 (独) 産業技術総合研究所 小早川達氏 「官能評価と用語」(独) 農研機構食品総合研究所 早川文代氏</p>
(3) 東海・北陸	<p>H25年7月6日</p> <p>H25年7月6日 H26年3月8日</p>	<p>支部総会・講演会・交流会・研究発表会 (三重大学) 講演「忍者と食」講師：川上仁一氏 (伊賀流忍者博物館名誉館長、三重大学社会連携研究センター特任教授) 役員会 (三重大学) 役員会 (東海学園大学)</p>
(4) 近畿	<p>H25年6月16日</p> <p>H25年12月7日</p>	<p>支部総会・講演会 (奈良女子大学) 研究会 131 および分科会報告会 (奈良女子大学) 講演「地域に安心を届けるケアについて」 大國康夫氏 (特別養護老人ホームあすなら苑苑長) 高齢と食文化会報告 『地域の中で高齢者を支えるしくみ』について 研究発表会 (大阪市立大学学術情報総合センター) 演題数 12</p>
(5) 中国・四国	<p>H25年4月13日 H25年10月4日 H25年10月5日</p>	<p>定例役員会 (ピュアリティまきび) 支部大会：役員会・情報交換会 (料亭二蝶) 支部大会：総会・公開講演会 (香川大学) 「希少糖プシコースを用いた体に優しい食品の開発」 講師：早川茂氏 (香川大学農学部教授) 「歩いて事たるまちづくり」 講師：古川康造氏 (高松丸亀町商店街振興組合理事長) (昼食：日の出製麺所のうどん)</p>
(6) 九州	<p>H25年6月22日</p> <p>H25年10月12日 H25年11月30日</p> <p>H26年3月8日 H25年4月～H26年3月</p>	<p>第1回支部幹事会・支部総会・講演会・研究発表会・試食会 (久留米信愛女学院短期大学) 講演会「食べ物のおいしさと脳の科学」 山本隆氏 (畿央大学) 研究発表会:1)「調理理論の理解度調査結果からの授業改善の検討」 2)「福岡県上毛町保育所幼児の生活習慣と腸内細菌叢」 3)「昔ながらの宇佐飴作り」 試食会「筑後の恵みを訪ねて～筑後川のエツと矢部川の鮎を使った会席料理～」(久留米市「柚子庵」) 第2回支部幹事会 (中村学園大学) 支部臨時総会・講演会 講演『最近の健康と食を取り巻く諸問題へのアプローチ「健康食品と食(特に健康食品)の安全性の考え方」』永田純一氏(福岡工業大学) 第3回支部幹事会 (中村学園大学) 支部常任幹事会 6回開催</p>